

文教産業委員会

文教産業委員会では、昨年度、高山市第八次総合計画の策定に向けた政策課題「観光まちづくりへの転換」、「協働のまちづくり」について、1年間、分野別市民意見交換会等による調査・研究を行い、今年4月、政策提言書を議会から市長へ提出しました。

文教産業委員会からの政策提言については、次のとおりです。

第八次総合計画に対する政策提言

- 観光まちづくりへの転換による産業力強化と雇用拡大
～ 観光消費を伸ばし、雇用を創出する
「観光まちづくり」の推進を～
- 地域づくり活動の促進に向けた仕組みづくり
～ 協働のまちづくりに対する市民意識の醸成と
推進体制の整備を～

今年度の取り組み

今年度は「総合計画に関する特別委員会」の分科会として位置づけられた活動を中心に、次のような委員会運営をしていく予定です。

◆「総合計画に関する特別委員会」の分科会としての活動

- ◎ 骨子案の審査等
- 政策提言書等の反映状況
- 骨子案に盛り込むべき施策等の反映状況

※今年度は、主に教育関係についての施策を調査・研究していきます。



◎ 基本計画案、実施計画案、財政計画案の審査など

◎ 各種の個別計画案についての審査

◆ 通常の委員会活動（議案審査や所管事務調査など）

分野別市民意見交換会の報告

平成26年2月以降に実施しました、関係する各種団体の皆様との意見交換会の内容等をご紹介します。

- 【2月6日】高山市社会教育連絡協議会…6名
- 高山市社教女性連絡協議会…4名



社教関係2団体と今後の協働のまちづくりのあり方等について意見交換

◎ テーマ
協働のまちづくりに

● 主な意見

- 協働のまちづくりは、一歩ずつ
- まちづくりの方向性やねらいを市民に周知することが大事
- 地域力は、地域が一つになることが大切
- 地域づくりは、土地に根づいた地域のための取り組みが必要
- 今後の社会教育主事や事務局は、コーディネートできる人でなければいけないのでは
- 組織については、女性力が発揮できるよ

- うに
- 20年、30年先を見据えた柔軟な対応を
- 地域力を高めるためには、信頼と絆が大

【7月10日】高山市商店街振興組合連合会…10名

◎ テーマ
観光まちづくりにおける商店街の役割について



小さいお子さんからお年寄りまで誰もが気軽に「まちの縁側」のように立ち寄ることができる、安川通り商店街にある「かんかこかん」での意見交換会の様子

※高山市商店街振興組合連合会、高山金融協会それぞれの意見交換会での主な意見については、次号に掲載していく予定です。

【7月14日】高山金融協会…11名

◎ テーマ
地域経済の活性化について



市内の金融機関で組織される高山金融協会と「地域経済の活性化について」をテーマに意見交換

